

クチグロキヌタ



ぼうそうはんとういなん

房総半島以南に分布し、主に砂泥地の

がんしょう

岩礁に生息しています。サイズは 35～42 mmです。腹側が真っ黒の特徴的なタカラガイで、落ちてると非常に目立ちます。表面は、まるで磨いたかのような光沢があり美しいですが、殻が傷みやすく綺麗な状態なものは珍しいです。